

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	提言事項	「1ユニットで、夜間は一人体制のため、夜勤者の不安は大きいと感じる。今後も夜間の災害発生時を想定して、関連施設の職員の十分な連絡体制・繰り返しのシミュレーション等を欠かすことのないよう期待する。」(訪問した調査員からの提言事項より)	職員の人数が少ない時間帯でも、入居者が不安なく生活でき、職員の不安も軽減できる。	・入居状況(新規・状態)に変化があれば、速やかに避難誘導の見直しを行い、関連会社職員と情報共有し、訓練をする。 ・警備会社、非常通報装置等の検討。	12か月
2					か月
3					か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。